宣言

資本主義経済機構ノ爛熟ト矛盾トハ特権的支配階級ノ社会的罪悪益々勢力ヲ逞フシ、之ト共ニ狂燥的左翼主義者ハ階級闘争ノ尖鋭化ヲ企図シ却テ之ヲ絶対ニ高唱シ保守的反動主義者ハ之ニ乗シテ我國撹乱ノ魔手ヲ伸ハシ無産階級解放運動ハ未曽有ノ難関ニ直面シ今ヤ其ノ秋ニ当リ労働組合運動ノ本質ニ立脚シ真ニ其ノ理想トスル社会主義ノ回復ト人類平和確保ノタメニ労働党ハ茲ニ於テノ基礎ヲ確固ニシ諸ユル経済的機構ト巨大ナル社会組織ノ合理的改革ニ一段ノ力ヲ致サンコトヲ信シ産業労働倶楽部ハ封建的環境ヲ脱出シ先ツ全産業ノ合理的提携ト共ニ生活条件ノ改善ヲ図リ進シテ凡ユル労働者ノ融和統一ノ為メニ努力シ依テ以テ国民主義的社会経済組織ノ上ニ全勤労無産階級ノ擁護ト生存権ヲ確立シ以テ実践的前衛ニ邁進セン事ヲ期ス

十月廿三日

産業労働倶楽部協議会

決議

一、資本主義ノ根本的改革

一、基幹産業ノ国有化

一、存続体制ノ確立

一、健全労働運動ノ確立

右決議ス

昭和十五年十一月三日　産業労働倶楽部協議会

財團法人 協調會